

社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会 平成29年度 事業・決算報告

東日本大震災から7年が経過し、県立高田病院が高台に再建され、また高上げした中心市街地には、開業した大型商業施設や市立図書館を囲むように店舗が再建され、人の流れが変わってきた年でもありました。

住宅環境については、予定されていた11か所の災害公営住宅全てが完成し、入居した方々の新しい生活が始まりました。また、高台の宅地整備も着々と進み、引き渡しが終わった宅地には、順次住宅の建設が進んでおります。

一方、集約が進む仮設住宅では、仮設間での移動を余儀なくされる方々も多く、精神的不安と疲労を抱えて生活されている方々もおります。また、移転再建された方々の新しい居住地での課題も多いことから、社協としての役割をより強く感じた年でもありました。

平成29年度の社会福祉協議会は、震災から7年を経過して大きく変化する市民の生活に寄り添いながら、既存の事業の充実と新しい事業展開を見据えた活動を行ってまいりました。

事業報告概要 (主な事業内容と実績)

■ 地域福祉推進

○ 社協広報誌の発行 12回発行

○ ふれあいサロン

- 参加延人数 2,525名 ・ 協力延人数 790名

○ 生活支援相談員

- 仮設訪問世帯数 473世帯
- みなし仮設訪問世帯数 18世帯
- 災害公営住宅訪問世帯数 690世帯
- 再建等訪問世帯数 770世帯
- 訪問延件数 28,701件



ふれあいサロンの様子

○ 市民交流プラザ

- 来訪者延数 12,948名
(下和野市民交流プラザ 6,480名 中田市民交流プラザ 6,468名)

○ 福祉無償運送事業

- 登録者数 278名 ・ 利用延回数 2,778回

■ ボランティア活動センター

○ ボランティア依頼件数 229件

○ ボランティア活動センター

- 市内外ボランティアのマッチング(サロン、引越し等)
- 活動団体との情報交換、啓発活動
- 市民ボランティアの養成・登録・派遣
- ボランティア保険、行事用保険の加入促進
- 資機材の貸し出し

○ ボランティア連絡協議会

- 活動団体との情報交換、啓発活動
- 事務局として活動の支援、協働での活動の展開

■ 福祉サービス利用支援

○ 生活福祉資金貸付

- 相談件数 62件
- 貸付件数 11件
- 福祉資金 1,184,000円
- 教育支援資金 5,940,000円

○ たすけあい資金

- 貸付件数 1件
- 貸付額 30,000円

○ 日常生活自立支援

- 支援者数 24名
- 支援員 6名

○ 生活困窮者自立促進支援事業

- 受付件数 29件(自立) 2件(家計) 1件(就労準備)

■ 在宅福祉サービス

○ 介護保険訪問介護

- 利用回数 2,594回
- 月平均利用者数 17名

○ 障がい者訪問介護

- 利用回数 2,356回
- 月平均利用者数 30名

○ 居宅介護支援

- 介護給付 月平均利用人数 54名
- 予防給付 月平均利用人数 8名

○ 通所介護

- 登録者数 22名
- 提供件数 1,737件

○ 介護予防・いきいきライフ

- 開催回数 24回(参加人数598名)
霊泉玉乃湯、黒崎仙峡温泉で開催

○ 一本松クラブ

- 開催回数 59回(延べ参加人数855名)

■ 民生委員児童委員協議会

- 事務局として活動の支援・協働での活動展開
- 毎月の定例理事会への出席
- 毎月の地区民児協への出席

■ 老人クラブ連合会

- 事務局として活動の支援・協働での活動展開
- 研修会や各種活動への協力
- 各種教室開催への協力

■ 陸前高田市金婚祝賀会

- 市内2地区に分けて実施
参加者 124名 / 参加率 65%

■ 陸前高田市福祉大会

- 表彰受賞者
受賞者 12名 出席者 248名